にんじんサロンだより 2025夏秋

が好きです。このまちが好きです。私も参加します

女性 講 対す 座 会議 る 手帳 2025 in 橿 力を 加費用 な 部原支援 年 動 賀状作成講 の お 知ら 座

勿

ジ発表会20

にんじんサロン(いずみおおつ男女共同参画交流サロン)では、泉<mark>大津市で活動、起業し、活躍されている女性に又</mark>ポットを当て、ご紹介していきます。

泉大津で活動する女性たち



藤原 康穂さん

日の出毛織株式会社 代表取締役 公益社団法人泉大津青年会議所第64代理事長 今回は、毛布の街「大阪・泉大津」で創業して57年、オーガニックコットンに携わって32年の日の出毛織株式会社3代目の藤原康穂さんよりお話しを伺いました。

現在とこれまでの活動

日の出毛織株式会社 代表取締役、2018年、毛布作りの会社の3代目を継承し、7年が経つ。 (公社)泉大津青年会議所第64代理事長。

代表取締役社長になった経緯

日の出毛織株式会社2代目の長女だったので、元々3代目になるために入社。

父親が2代目であったが、父は2代目を継承し、たった1年足らずで急に亡くなってしまった。そこで、35才の時に代表を引き継ぐことになったのが、7年前。

苦労?社長として

会社の今後の方針やビジョンも聞くこと無く、父は亡くなってしまった。

母親は現場だけの人だったので、精神的なサポートはあったが、経営トップとしての業務は引継ぎも無い状態で3代目を 継承することとなった。

周りの人たちからは、「今やったら辞めれるで!」と言われた。康穂さんはまだ30代で若かったし、業界の先行きを心配してのことだ。泉大津市では毛布の会社が減少している。また数ある毛織物業界でも女性の社長は珍しい。

だけど、逆にその言葉に「やったるで!」「見返してやる!」と負けん気を発揮!

しかし、業界の景気は想像以上に悪かった。「ここまで、こんなに・・・なのか〜」と経営を引き継いでみてはじめて毛 布業界の低迷が身に染みた。

そこで祖父の代に築いた資産、土地の一部を売却するように説得し、一念発起!これから新しい企画、時代にマッチした 商品をブランディング、開発することで事業改革を狙っている。そんな今が一番、楽しいと康穂さん。

今までは男性が社長(代表)としてやるべき営業など会社を仕切って、女性が「織子(おりこ)さん」として内助の功を 発揮し、現場を守る形で毛織物業界は栄えてきたのでは、と感じている。

日の出毛織では、最近、夏に向けてガーゼケットを作っている。2代目が考えた戦略のひとつだ。オーガニック、手作り、昔ながらの質の良い綿を使い、独自性のある一品を考えている。

よく仕事が忙しいだろうと思われがちだけれど、経営が楽になった訳では無いけれど、社長として自身のブランドを考えている今が一番楽しい、と言う。



泉大津は毛布のまち

康穂さんにとって泉大津の毛布は決して無くなって欲しくないもの。

家業が毛布作りで、これで産まれ育ってきた。今までいろんな人に教えて貰ったり、関わりがあったからこそ、今の自分がここにある。 その恩を、自分が受け継いだ価値を次の世代に少しでも良い形で繋いでいくのが自分の役割だと思っている。

大然コットンの毛布の良さ

「日の出毛織」は、父親がオーガニックコットンを使った毛布を初めて作った会社である。3年以上無農薬の畑で作った綿を使って作った毛布が「オーガニックコットン毛布」と謳うことができる。

オーガニックコットンは、天然繊維の良さとして発汗性、吸水性に優れ、チクチクしない、呼吸する繊維と呼ばれているが、羊毛のような暖かさは無い。しかし現在、寝室には暖房が効いて、冬でも暖かいことが多い。そのような部屋で熟睡するには、ウールのような保温性よりも肌触りの良い綿の方がきっと適している。

綿の織毛布は、こだわりのあるオーガニックで肌触りも高級感のある毛布であるにも関わらず、その良さがなかなか伝えきれていない。

眠ることに、こだわりを持つ人が増えているし、この綿毛布を掛ければよく眠れると感じて貰いたい!

良い一品であることに間違いは無いので、これからのネーミングやブランディング次第で人々の睡眠になくてはならないものになり得る。今はそんな可能性にわくわくしている、と言う。



坐右の銘

頼まれごとは、試されごと

やりたい事に腰が重いときがある。だけど、頼まれたときは「やってくれる期待値がそこにある」ということ。だから、私はそれに「応えたい!」といつも思う。頼んでくれるなら、やらせて貰いますと言うスタンス。

ちょっと苦労してでも出来るかも知れないこと、泉大津JC(青年会議所)の理事長やその前の委員長も言ってくれたから引き受けた。「頼まれたら断らないようにしている」と、キッパリ言い放つ康穂さんは、正に経営者の顔をしている。

ずっと泉大津!

理事長をしていた青年会議所には、26才の時に入会した。その中に女性は一割もいない状態で、貴重な存在だけに"得"だと感じたことが多かった。5~60人の中でも女性は常に5人未満だった。泉大津JC(青年会議所)は親切で、理事長の職も手助けしてくれる人たちがいた。

泉大津で生まれ育ち他に住んだことは無いけれど、中高大と泉大津以外のところにある学校に通った。だからこそ社会人になってから地域(泉大津市)の良さがわかり、毛布の町、泉大津を愛するようになった。

ケヤラヤラ

「なんとかなる!」は、なるように頑張った人にしか、言えない言葉。

笑顔の響鳴(きょうめい)

「共鳴」ではなく「響鳴」! 誰か一人が頑張るのではなく、自然と響き渡り、みんなが笑顔になれたらいいな! 日の出毛織株式会社の ホームページ

HAPPYWOMAN SUPPORT COLLEGE COURSE PRESENTATION

はっぴ~ウーマン応援カレッジ発表会2025

「ジェンダー平等と女性のエンパワーメント」を推進し、活力ある社会実現をめざすカレッジ! すべての人が豊かに幸せな人生を送るための学びの場! 2024年秋~2025年秋までの発表会を開催します。

一時保育有り (6ヶ月∼未就学児)※開催日のIO日前までにお申込ください。 3年目を迎えた はっぴ〜ウーマン 応援カレッジ発表会 今年も 盛り上がるよ〜〜



日時: 9月27日(土) 13時30分~16時

会場:テクスピア大阪 小ホール

内容: 各教室の成果発表

(川柳、朗読、筋トレ、話し方、手話、ダンス)

チーム対抗男女共同参画クイズ等





SINGLE COURSE

参加無料! ※定員に達している場合がありますのでお問合せください。 申込日は、各月市広報をご覧ください!

一時保育有り(各講座先着3人、6ヶ月~未就学児)※開催日の10日前までにお申込ください。

◎ 手帳レッスン

手帳とデコでこころ・暮らしを整える

手帳で未来を描く

わたし的目標を手帳に書いて、行動につなげよう! 自分がどうありたいかを決めておくだけで、 日々の行動がただの作業じゃなく、 意味のあるものに変わる気がします。

目標を決めるようになって、今年で○年目。 今のわたし・・・

●日時:10月24日(金)10時~12時

●会場:にんじんサロン

●定員:先着12名

●申込:10月市広報にて





③パソコンで作る年賀状作成講座

日ごろお世話になっている人へ感謝の気持ちを込めて! 新年を祝う挨拶状を作りませんか?

SNSやメールなど、手軽に新年の挨拶を済ませられる手段が増えたことで年賀状離れが進んでいます。

でも、年賀状に込められた意味や、伝統的な文化を大切にしたいという気持ちも根強く残っています。

年賀状も多様化の時代!今年はワードで作ってみませんか?

●日時:11月29日(土)13時30分~15時

●会場:にんじんサロン

●定員:先着4名

●申込:11月市広報にて





■お申込·お電話(にんじんサロン) ○725 • 21 • 6555

REFRESH TIME WITH 保育付きリフレッシュライム CHILDCARE

にんじんサロンにお子さまを預けて、自分の時間を過ごしませんか? 読書、動画鑑賞、資格の勉強、書類作成(PC貸出あり:要予約)など、サロン内でお過ごしください。 子どもたちと遊ぶことが大好きな保育スタッフがお待ちしています。



■日時:8/28(木)、9/19(金)、10/21(火)

全で午前10時~正午

※開催予定日は変更になることがあります。

■定員:先着5名

■申込:各月、市広報をご覧ください。

■費用:無料

■対象:生後6ヶ月以上の未就学児

日本女性会議2025in橿原 参加費用一部支援のお知らせ



日本女性会議とは、

男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や情報のネットワーク化を図ることを目的とした国内最大級の大会です。

今年は奈良県橿原市で「日本国はじまりの地から未来へ~多様性を認め合う社会の実現を~」をテーマに開催されます。

今年度、人権くらしの相談課及び、いずみおおつ男女共同参画交流サロン(にんじんサロン)では、日本女性会議2025に参加される方を募集し、参加費用の一部を支援しています。



詳しくはこちらから

PURPLE RIBBON MONTH

11月12日~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です!

パープルリボンは「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルです!

にんじんサロンでは、今年も皆さまからのメッセージを募集し、 パープルリボンメッセージツリーを飾る予定です。 9月20日(土)から募集致しますので、ぜひ、ご応募ください!

殴る、蹴るだけではない女性に対する様々な暴力・・・パープルリボンに自らのメッセージを書く事で、 この運動に賛同する意思表示をし、 女性に対する暴力根絶をめざしましょう!



応募サイトURL

女性に対する暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害である。その予防と被害回復のための取組を推進し、暴力の根絶を図ることは男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題であり、国としての責務。
< 令和2年12月25日閲議 決定 >

心を傷つけることも暴力です。 ~ひとりで抱えず、最初の一歩を~



DV相談窓口

D V相談ナビダイヤル #8008 24時間電話相談 ⇒0120-279-889



EDITORIAL NOTE CICHAPPY DAY



自分らしく生きる

9月の最後の土曜日、今年も「はっぴ〜ウーマン応援カレッジ」の発表会を開催します。 私は昨年は、朗読や川柳やダンスの教室に皆さんと一緒に出席させていただきました。 その中でも朗読で私が読ませていただいた詩は、新川和江さんの「わたしを束ねないで」です。

新川和江さんは、戦後を代表する詩人の一人で、悔しくも2024年の8月10日、発表会の前月に亡くなられ、 朗読の教室でも話題になりました。享年95歳でした。

「わたしを束ねないで」は、1984年に中学校国語の教科書に初めて掲載されましたが、私はこの朗読教室の発表で「何を読もうか?」と探していたところ見つけて初めて読み、衝撃を受けました。

私は65才を過ぎ、「これからは自分らしく生きよう!」と決意しましたが、すでにそれから3年が過ぎ去りました。3人娘の長女、女性、妻、母として生きてきた半世紀と18年、子どもらも独立し、今は「理事長」としての肩書きだけがあります(忘れそうですが、まだ妻としても、そして孫5人の祖母としても)。

この「わたしを束ねないで」は、そんな私の再出発にぴったりの激励の歌とも感じました。 自分の可能性を信じて、「この金色の稲穂のように、羽撃くつばさのように、空のように、風のように、海のように、そして詩のように」と。

明治・大正を代表する女流詩人、与謝野晶子、金子みすゞなどの他、戦後は、石垣りん(作品:「表札」「挨拶」など)、茨木のり子(作品:「自分の感受性くらい」など)、吉原幸子、永瀬清子、藤田文江、川越文子などなど、それぞれが個性的で独自の視点を持ち、戦後の社会や女性の生き方、そして人間の本質を深く見つめ、詩という形で表現しています。



時代を感じさせず、現在も勇気が出る名作ばかりです。 ぜひ、手に取ってお読みください。

茨木のり子さんの詩「自分の感受性くらい」の最後、 スカッとする一文、

「自分の感受性くらい 自分で守れ ばかものよ」

まさしく!(^▽^)

NPO法人きんきうぇぶ 代表理事 寺田美哉子

公式LINEのお友達登録で 最新情報をおとどけ!

【発行元·文責】

いずみおおつ男女共同参画交流サロン https://ninjinsalon.org/ (運営:NPO法人きんきうぇぶ https://www.kinkiweb.org/) 〒595-0025泉大津市旭町22番45号テクスピア大阪5階

TEL 0725(21)6555 FAX 0725(24)9017

開館:午前9時30分~午後9時 火曜日~土曜日

休館:日曜日・月曜日及び祝日・年末年始

